

整備事業評価書

(都道府県名:宮崎県)

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ	評価対象 地区数 アイ	成果目標の 平均達成率	評価対象 地区数のうち、都道府 県が事業 実施主体 へ改善指 導を必要と した地区数	地方農政 局等から都 道府県計 画の改善 指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争の強化・輸出拡大に向けた広域集荷環境の整備	1	0	1	25.0	1	有	成果目標の達成状況については、全体の輸出実績が大きく伸びており、事業による成果が十分に認められる状況であるが、目標未達となった項目については、引き続き達成状況についてフォローを行うものとする。	県の成果目標平均達成率は、国が達成と判断する90%に対し、25.0%であり、目標は達成されていない。 このため、農政局から県に対し、成果目標の達成に向け、要因の分析及び改善措置の提出を求めるとともに、未達成地区に対しては、県担当者による指導を行うなど、県による主体的な取組を指導する。 なお、宮崎県が改善指導を必要とした地区(達成率90%未満)については、以下の1地区である 〈参考:成果目標未達成地区の概要〉 【食肉処理施設】1地区 「輸出向け出荷量の増加」「牛1頭当たりの部分肉処理コスト削減」を目標に産地食肉センターの整備を行った。 「輸出向け出荷量の増加」について、牛肉は評価年度における達成率100.0%(1,921.5%)と順調に推移し、事業による効果は十分に認められるものの、豚肉の輸出が進んでいないため評価年度においては成果目標は未達成となった。。 また、「牛1頭当たりの部分肉処理コスト削減」については、取引先からの要望により部分肉カット工程が増加し、カット処理頭数が減少したことや、原油高による燃料費高騰の影響を受け、評価年度においては成果目標は未達成となった。

(注) 1. 「成果目標の平均達成率」欄は、要綱別紙様式5に記載された率について確認の上、転記する。
2. 「都道府県による総合所見」欄は要綱別紙様式5に記載された内容を確認の上、転記する。